

## 平成 27 年度事業計画

### 基本方針

平成 27 年度は、棟方志功顕彰事業である棟方志功記念館の管理運営、充実した作品群による展示活動を行うとともに、作品の保存、普及活動に積極的に取り組むものであり、更に棟方志功記念館開館 40 周年の節目を迎えることから、特別展等の記念事業を実施するものである。

また、青森県立美術館との連携による従来からの支援事業等を継続的に実施することにより、本県の芸術文化の向上に貢献するものである。

### I 棟方志功顕彰事業

#### 1 記念館運営事業

##### (1) 作品展示

平成 27 年度の作品展示は例年どおり四期に分けて行い、その主な展示作品は次のとおりである。

##### ①第 1 期「仏の国インドへーインドの旅と仏」

会期：平成 27 年 3 月 17 日（火）～7 月 16 日（木）

仏教をテーマに多くの作品を制作してきた棟方志功は、昭和 47 年 2 月、詩人の草野心平とともに仏教発祥の地インドを旅した。初めて訪れたインドの印象を「大きくて、重くて、濃くて、広くて、どうともならない国だ」と表現しているが、インドの石窟寺院で見た数々の彫像に想を得て制作した板画「彫濃の柵」や油絵「大印度日月図」などの作品を紹介する。

##### 【主な展示作品】

板画：釈迦十大弟子、彫濃の柵、華嚴経唯心偈 など

倭画：天乃宇受女之美古登の図、棟方図 など

油絵：大印度旭河図 など

##### ②第 2 期「棟方志功記念館開館 40 周年記念・北海道新幹線開業プレイベント(青森市)棟方志功ー半世紀の芸業」

会期：平成 27 年 7 月 18 日（土）～8 月 16 日（日）

青森市と共催で開催する記念展で、会場は棟方志功記念館と、このたびリニューアルした青森市民美術展示館の二会場とする。棟方志功の初期から晩年までの作品を、棟方板画館の旧蔵作品を主に展示するほか板木、スケッチ、使用していた道具類なども展示する。

なお、会期中には長部日出雄氏を講師に迎え、講演会を開催する。

##### 【主な展示作品】

棟方志功記念館

板画：空海頌、宇宙頌、道祖土頌 など

青森市民美術展示館

板画：鐘溪頌、流離抄、花矢の柵、弁財天妃の柵、大世界の柵 など

倭画：禰舞多運行連々絵巻 など

##### ③第 3 期「日々是好日ー茶を楽しむ」

会期：平成27年8月18日（火）～11月29日（日）

棟方志功は仕事の合間の一服の茶を楽しんでいた。棟方の茶は「心をうたい、体をやしない、自らたのしくて仕方がない」ものであったという。昭和31年には茶道誌「淡交」の企画で十二か月の茶掛けを板画で制作しているが、その作品を主にした「胸肩の柵」や、茶道具を描いた倭画「無事図」などのほか棟方が愛用していた茶器などを紹介する。

**【主な展示作品】**

板画：胸肩の柵 など

倭画：無事図、雑華堂井戸碗像図、志功三友屏風、志功三楽屏風 など

④第4期「耽美文学の世界－吉井勇、谷崎潤一郎作品を中心に」

会期：12月1日（火）～平成28年3月13日（日）

文学を好んだ棟方志功は詩歌や小説など多くの文学作品を題材に板画を制作している。なかでも、歌人・吉井勇（1886～1960）や作家・谷崎潤一郎（1886～1965）の作品の耽美な世界は棟方の創作意欲を大いにかきたて、華麗な板画作品を生み出した。吉井の短歌をもとに制作した板画「流離抄」、谷崎の作品による板画「谷崎歌々板画柵」「鍵板画柵」などの作品を紹介する。

**【主な展示作品】**

板画：鍵板画柵、歌々板画柵、瘋癲老人日記、聖体拝受挿絵 など

倭画：双妃の図 など

\*平成28年3月15日からは「平成28年・春の展示」を開催する。

(2) 開館及び休館

平成27年度の開館日数は326日とし、9月13日（棟方志功画伯命日）と11月3日（文化の日）は無料開館日とする。

例年、休館日は祝日及びねぶた期間中に当たる場合を除く毎週月曜日及び年末としているが、7月・8月は県内外から多数の来館者が予想されるため休館日にも開館してきており、27年度も展示替えに要する日を除いて同様に開館する。

なお、年始は1月1日から開館し、年間の開館、休館日は別紙一覧表のとおりとする。

次に、平成27年度からは来館者の利便を図るため、4月から10月の開館時間を午前9時とする。

(3) 「棟方志功記念館40年のあゆみ」発行

平成27年度は当記念館が開館して40周年を迎えるため、記念誌「棟方志功記念館40年のあゆみ」を発行する。総ページ数は概ね80ページ程度とし、当記念館40年のあゆみ、作品収集、展示記録、記念事業などを収録する。

平成27年度開館日一覧表

4月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30		
	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木		
					休							休							休													
5月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	
										休							休							休								
6月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30		
	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火		
	休						休							休							休							休				
7月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	
																休																
8月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	
																休																
9月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30		
	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水		
						休						無料	休															休				
10月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	
				休															休							休						
11月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30		
	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月		
			無料					休							休															休		
12月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	
						休							休								休							休	休	休	休	
1月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	
			休															休							休							
2月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29			
	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月			
	休						休							休							休							休				
3月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	
						休							休															休				

◆展示カレンダー

- ・ 春の展示 仏の国インドへーインドの旅と仏 3月17日(火)～ 7月16日(木)

---

- ・ 夏の展示 棟方志功記念館開館40周年記念・北海道新幹線開業プレイベント(青森市)  
棟方志功 半世紀の芸業 7月18日(土)～ 8月16日(日)

---

- ・ 秋の展示 日々是好日ー茶を楽しむ 8月18日(火)～11月29日(日)

---

- ・ 冬の展示 耽美文学の世界ー吉井勇・谷崎潤一郎を中心に 12月 1日(火)～平成28年 3月13日(日)

◆無料開館日

9月13日 (棟方志功画伯命日) 11月 3日 (文化の日)

## 2 作品保存普及事業

### (1) 作品貸出

平成 27 年度は次のとおり作品貸出を行い、広く棟方芸術の普及を図るものである。

- ① 南砺市立福光美術館主催「－こころの軌跡－ 歓喜の人 棟方志功展」  
会期及び会場：平成 27 年 3 月 7 日～5 月 10 日 南砺市立福光美術館  
貸出作品：板画－華巖譜、東北経鬼門譜、道祖土頌、湧然する女者達々、追開心  
経頌、捨身飼虎の柵
- ② 北海道立函館美術館・美術館連絡協議会主催「スサノヲの旅と精神展」  
会期及び会場：平成 27 年 4 月 11 日～5 月 24 日 北海道立函館美術館  
貸出作品：板画－大和し美し
- ③ 美術館連絡協議会及び開催館主催「画家の詩、詩人の絵展」  
会期及び会場：平成 27 年 9 月 19 日～11 月 8 日 平塚市美術館  
平成 27 年 11 月 17 日～12 月 20 日 碧南市藤井達吉現代美術館  
平成 28 年 2 月 13 日～3 月 27 日 姫路市立美術館  
平成 28 年 4 月 9 日～6 月 12 日 足利市立美術館  
平成 28 年 6 月 18 日～8 月 7 日 北海道立函館美術館  
貸出作品：板画－星座の花嫁、あおもりはの柵
- ④ 萬鉄五郎記念美術館及び茅ヶ崎市立美術館主催「棟方志功 萬鉄五郎に首った  
け」展  
会期及び会場：平成 27 年 7 月 4 日～8 月 22 日 萬鉄五郎記念美術館  
平成 27 年 9 月 5 日～11 月 3 日 茅ヶ崎市立美術館  
貸出作品：板画－東西南北頌、般若心経板画柵、湧然する女者達々など  
油絵－松原図、善知鳥小品など
- ⑤ 一般財団法人青森市文化スポーツ振興公社・青森市教育委員会主催「棟方志功賞  
版画展」への作品貸出  
会期及び会場：2 月上旬 青森市民美術展示館  
青森市文化スポーツ振興公社及び青森市教育委員会が主催する「棟方志功賞  
版画展」は小・中学生、高校生を対象とした板画作品の公募展であるが、当記  
念館では主催者からの依頼によって参考出品として棟方志功の板画作品を例年  
出品しており、27 年度で 28 回となる。  
作品貸出料については、棟方志功画伯の偉業をたたえ、青森市の板画芸術の  
振興と青少年の創造性の向上を図るための事業であることから、免除している。
- ⑥ 青森県立美術館内「棟方志功展示室」での作品展示  
当記念館では、青森県立美術館運営支援事業委託契約に基き、美術館内の「棟  
方志功展示室」展示業務を行っている。作品展示は概ね年間 4 回展示替えして  
おり、展示テーマによっては、美術館の所蔵作品だけではなく当記念館の所蔵  
作品も展示するが、それらの展示作品は無償で提供、展示している。

### (2) 開館 40 周年記念移動展

平成 27 年度は市制 10 周年を迎える平川市から移動展開催の希望があり、検討した結果、開館 40 周年記念移動展を開催することとした。会場は平川市文化センターとし、会期は 10 月頃を予定している。

### (3) 作品受贈

全国に散在する棟方作品のコレクターに対し、引き続きホームページ等により当記

念館への寄贈について広くPRするとともに、必要に応じて訪問調査、作品鑑定のうえ棟方作品の収集に務めるものである。

#### (4) 作品修復

収蔵作品の劣化状況を調査のうえ、順次計画的な修復作業を専門家に依頼し、作品の保存に務めるものである。

#### (5) 賛助会員募集

当法人の設立目的に賛同し、協力してくれる個人または団体を広く募り、その会費を当法人の運営事業活動に充てるものである。

## II 青森県立美術館連携事業

青森県立美術館の開館にあたり、平成18年度から「事業連携等に関する協定」を締結のうえ、所蔵作品の相互貸与及び棟方志功に係る展覧会の実施による棟方志功画伯の顕彰を強化するとともに、長年の美術館（記念館）運営のノウハウを活かした県立美術館の円滑な運営に寄与するために行う県立美術館業務を受託してきた。

平成27年度も引き続き同館との連携事業を推進することにより、青森県の芸術振興に寄与するものである。

### 1 運営支援事業

(1) 棟方志功画伯に係る研究及び作品展示に係る学芸業務

(2) 観覧料の徴収

(3) 受付・案内及び展示に係る監視等の管理指導

キッズルームの管理に関する業務

(4) 情報発信

(5) その他事業連携等に関する協定に基づく運営業務

### 2 受付監視等事業

(1) エントランス総合案内、発券機による観覧券の販売、展示等の案内、電話での団体受付及び問い合わせ対応

(2) 作品及び観覧者の監視、展示室内の秩序の保持

(3) 図書室内でのレファレンス等対応

(4) キッズルームでの監視、秩序の保持

(5) 来館者への便宜の供与及び安全確保

## III 物品販売等事業

棟方作品をより身近に感じていただくため、また当記念館での観覧記念として、棟方作品の複製品を販売している。この複製品は当記念館が企画、制作しているオリジナル複製品と他社が企画、制作し当記念館での販売を委託されている受託複製品に大別されている。当記念館では来館者のみならず、他館展覧会に作品を貸し出す際に会場での棟方グッズ販売を積極的に働きかけ、増収を図っている。

なお、平成27年度は開館40周年を記念し、先年、棟方板画館との合併により収蔵作品が大幅に増えたことから、当記念館の収蔵作品図録を新たに制作する。また、そのほか新たな複製品として当記念館オリジナルのクリアファイルを4種類制作するものである。

# 収支予算書(正味財産増減計算書ベース)

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減	備 考
<b>I 一般正味財産増減の部</b>				
<b>1. 経常増減の部</b>				
<b>(1) 経常収益</b>				
基本財産運用益	546,000	1,351,000	△ 805,000	
基本財産受取利息	1,000	1,000	0	基本金利息
基本財産収入賃貸料	545,000	1,350,000	△ 805,000	作品貸出料
特定資産運用益	63,000	64,000	△ 1,000	
特定資産収入利息	63,000	64,000	△ 1,000	作品購入基金利息
受取会費	1,495,000	1,446,000	49,000	
賛助会員受取会費	1,495,000	1,446,000	49,000	26年度実績見込み同様
事業収益	61,201,000	81,932,000	△ 20,731,000	
記念館運営事業収益	10,533,000	10,675,000	△ 142,000	観覧料過去5ヵ年実績平均の80%を見込む
運営支援事業収益	9,583,000	15,900,000	△ 6,317,000	青森県立美術館運営支援業務受託
受付監視等事業収益	32,995,000	47,267,000	△ 14,272,000	青森県立美術館受付監視等業務受託
物品売却収益	6,087,000	6,087,000	0	リジナル複製品 26年度実績見込み同様
受託品販売受取手数料	2,003,000	2,003,000	0	他社受託複製品 26年度実績見込み同様
受取補助金等	7,500,000	7,500,000	0	
青森県補助金収益	7,500,000	7,500,000	0	棟方志功記念館運営費補助金
雑収益	15,000	15,000	0	
雑収益	15,000	15,000	0	自動販売機手数料
<b>経常収益計</b>	<b>70,820,000</b>	<b>92,308,000</b>	<b>△ 21,488,000</b>	
<b>(2) 経常費用</b>				
事業費	94,247,000	104,499,000	△ 10,252,000	
役員報酬	2,535,000	4,205,000	△ 1,670,000	専務理事報酬
給料手当	10,356,000	9,735,000	621,000	職員2名
臨時雇賃金	37,951,000	48,038,000	△ 10,087,000	嘱託職員4名、記念館及び県立美術館パート職員51名
退職給付費用	837,000	837,000	0	職員2名
福利厚生費	4,917,000	5,887,000	△ 970,000	社会保険料等
旅費交通費	100,000	150,000	△ 50,000	作品受贈等
通信運搬費	1,795,000	1,537,000	258,000	作品運送展示替え等
減価償却費	4,496,000	4,509,000	△ 13,000	記念館建物等
消耗品費	2,102,000	2,037,000	65,000	事務用品等
修繕費	300,000	300,000	0	記念館施設修繕
印刷製本費	1,337,000	1,258,000	79,000	リーフレット等
燃料費	2,173,000	2,440,000	△ 267,000	冷暖房燃料等
光熱水費	3,056,000	3,403,000	△ 347,000	電気料等
賃借料	858,000	943,000	△ 85,000	事務機器リース等
保険料	750,000	600,000	150,000	作品運送展示一貫保険等
諸謝金	40,000	40,000	0	生け花奉仕団体謝礼金
報償費	80,000	80,000	0	来賓及び作品寄贈者への贈呈品
物品仕入	5,244,000	4,492,000	752,000	販売用複製品に係る製作及び仕入代金
租税公課	5,798,000	5,411,000	387,000	消費税額等
広告料	64,000	64,000	0	求人広告等
委託費	9,217,000	8,292,000	925,000	開館40周年記念誌製作、清掃及び警備等
雑費	241,000	241,000	0	口座振込手数料等
管理費	5,834,000	5,800,000	34,000	
役員報酬	815,000	905,000	△ 90,000	評議員、理事及び監事
給料手当	131,000	151,000	△ 20,000	専務理事、職員2名管理業務按分額
福利厚生費	18,000	20,000	△ 2,000	専務理事、職員2名管理業務按分額
会議費	100,000	53,000	47,000	評議員会及び理事会
旅費交通費	347,000	370,000	△ 23,000	鎌倉土地売買に係る旅費等
減価償却費	1,353,000	1,353,000	0	旧板画館建物等
通信運搬費	290,000	284,000	6,000	賛助会関係等
交際費	100,000	100,000	0	慶弔費等
消耗品費	172,000	124,000	48,000	事務用品等
印刷製本費	262,000	238,000	24,000	賛助会関係等
光熱水費	288,000	282,000	6,000	旧板画館電気料等
報償費	150,000	150,000	0	お歳暮等
租税公課	1,540,000	1,432,000	108,000	旧板画館固定資産税等
支払負担金	61,000	61,000	0	全国美術館会議等年会費
委託費	137,000	207,000	△ 70,000	賛助会関係等
雑費	70,000	70,000	0	口座振込手数料等
<b>経常費用計</b>	<b>100,081,000</b>	<b>110,299,000</b>	<b>△ 10,218,000</b>	
<b>当期経常増減額</b>	<b>△ 29,261,000</b>	<b>△ 17,991,000</b>	<b>△ 11,270,000</b>	
<b>2. 経常外増減の部</b>				
<b>(1) 経常外収益</b>				
経常外収益計	0	0	0	
<b>(2) 経常外費用</b>				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	△ 29,261,000	△ 17,991,000	△ 11,270,000	
一般正味財産期首残高	1,809,649,162	1,827,640,162	△ 17,991,000	
一般正味財産期末残高	1,780,388,162	1,809,649,162	△ 29,261,000	
<b>II 指定正味財産増減の部</b>				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	
<b>III 正味財産期末残高</b>	<b>1,780,388,162</b>	<b>1,809,649,162</b>	<b>△ 29,261,000</b>	